

「阿波ふうど情報」 (vol.63)

発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-634-2667 / ファクシミリ 088-634-2668

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館3階

http://www.tokushima-kousha.jp/brand/



「生産振興対策」情報

○ 熱帯果樹”バナナ”の花が咲き、今後は注目されます。!

近年、「世界規模での気候変動により、農業は温暖化の直接の影響を受ける」と言われ、農畜産物の生育障害や品質低下が心配されており、国や県の試験研究機関においては気象変動に対応した技術開発に取り組んでいます。

その中、熱帯果樹栽培の動きが見られます。

そこで、阿波市役所から「バナナ栽培」の情報提供を受け、生産者を訪問しました。

昨年からはバナナ栽培に取り組み、約100本の株がハウス内で育っています。6月上旬から花が咲きはじめ、現在順調に肥大していました。



生産者への聞き取り



肥大状況

当機構としては、生産者から販売支援の要請を受けたことから、「産地」の生育状況などをつかみ、関係者と連携して「実需者」の確保に取り組む予定です。

「販路拡大」情報

○ 老舗実需者グループ”日本橋三四四会”60周年イベントでの徳島県PR

日本橋「三四四(みよし)会」は、東京の日本橋料理飲食業組合の青年部として発足し、メンバーは老舗の寿司・蕎麦・割烹店や、西洋・中華料理店など高級な飲食店で組織された団体で、料理ジャンルは様々ですが発信力のあるグループです。

先日、「徳島の活鱧ブランド確立対策協議会」などの協力を得て県産食材のPRを行いました。

今後も、県産食材の魅力を伝えるため、発信力のある団体との関係構築を進めます。



提供した県産品



イベント風景

○ スタッフ紹介

今年度から、新たに設置した[主要品目]・[新規需要開拓]・[首都圏営業]・[輸出]のスタッフを紹介します。

主要品目振興担当は、卸売市場の信頼獲得のため流通情報を的確に把握・分析し、新たな産地対策を実施することで出荷量増加と安定供給を目指します。



主要品目振興担当

○ 今後もマーケットイン型産地づくりの提案活動を行いますので、御協力をお願いします!

「とくしまブランド推進機構」

愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは?

「阿波(徳島)の風土に育まれた幸をもたらす

ということを表現



阿波ふうど
AWA FOOD

「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。